



平成 27 年 1 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社 KADOKAWA・DWANGO  
代 表 者 名 代表取締役社長 佐藤 辰男  
(コード番号：9468 東証第一部)  
問 合 せ 先 取 締 役 松原 眞樹  
(TEL. 03-3549-6370)

## 連結子会社（株式会社 KADOKAWA）との会社分割（簡易吸収分割）に係る 分割契約締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 27 年 4 月 1 日（予定）を効力発生日として、当社の連結子会社である株式会社 KADOKAWA（以下、「KADOKAWA」）の事業のうち、エンターブレインブランドカンパニー※の行うゲームメディア関連事業、マーケティングリサーチ事業及びこれらの事業に付随して広告本部が行う広告事業を吸収分割の方法により承継することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本会社分割は、当社 100%子会社の事業を承継する簡易吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

※平成 26 年 3 月期において、KADOKAWA は連結子会社 10 社を吸収合併しました。うち、KADOKAWA の子会社として出版や映像等の事業を行ってきた 8 社が、合併後も既存の組織概念にとらわれることなく、自由に事業を展開、発展させていくための、新しい組織概念が「ブランドカンパニー」です。

### 記

#### 1. 会社分割の目的

当社は KADOKAWA 及び株式会社ダウンゴ（以下、「ダウンゴ」）の有するリソースやノウハウなどを集約した事業を推進しており、新規事業として両社事業の連携によるシナジー効果を発揮すべく「ゲーム情報ポータル事業」立ち上げの準備をしてきました。

KADOKAWA は「週刊ファミ通」などのゲーム情報雑誌の分野で大きなシェアを獲得しており、「ファミ通.com」などのネット上のゲームメディアとしても大きな存在感を示しています。一方、ダウンゴは「niconico」において「ゲーム実況」が非常に人気の高いジャンルとなっておりゲームユーザーの一大コミュニティを形成しています。

「ゲーム情報ポータル事業」では、これら両社が得意とする事業領域において、技術の融合、企画、開発、サービス面の強化等の施策を実施することにより、新たなビジネスモデルを創造し、成長モデルへの事業転換を実現していきます。

このたび、当社が KADOKAWA の事業のうち、エンターブレインブランドカンパニーの行うゲームメディア関連事業、マーケティングリサーチ事業及びこれらの事業に付随して広告本部が行う広告事業を承継し、「ゲーム情報ポータル事業」の事業主体となることで、指導力を持ってグループのリソースを結集・連携し、事業の迅速な立ち上げと拡大を図ることを目的とし、本吸収分割を決議しました。

## 2. 会社分割の要旨

### (1) 会社分割の日程

取締役会決議 平成 27 年 1 月 29 日  
契約締結日 平成 27 年 1 月 29 日  
分割効力発生日 平成 27 年 4 月 1 日（予定）

(注) 本会社分割は、当社においては会社法第 796 条第 3 項に定める簡易分割であり、KADOKAWA においては会社法第 784 条第 1 項に定める略式分割であるため、株主総会の承認を得ずに実施するものであります。

### (2) 会社分割の方式

KADOKAWA を分割会社とし、当社を承継会社とする吸収分割です。

### (3) 分割に係る割当ての内容

当社は、分割会社の全株式を保有しており、本会社分割に際して株式その他の金銭等の交付は行いません。

### (4) 分割に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

### (5) 分割により増減する資本金

本会社分割による当社資本金の変更はありません。

### (6) 承継会社が承継する権利義務

当社は、本会社分割により、本事業に帰属する資産、負債及び権利義務を承継します。

### (7) 債務履行の見込み

本会社分割において、当社及び KADOKAWA が負担すべき債務については、履行の見込みに問題ないものと判断しております。

### 3. 会社分割の当事会社の概要

	承継会社 (平成 26 年 10 月 1 日現在)	分割会社 (平成 26 年 9 月 30 日現在)
(1) 商 号	株式会社 KADOKAWA・DWANGO	株式会社 KADOKAWA
(2) 本店所在地	東京都千代田区富士見二丁目 13 番 3 号	東京都千代田区富士見二丁目 13 番 3 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐藤 辰男	代表取締役社長 松原 眞樹
(4) 事業内容	出版事業、映像事業、著作権事業、デジタルコンテンツ事業、ネットワーク・エンタテインメント・サービス及びコンテンツの企画・開発・運営、動画コミュニティサービスの運営等を行う会社の経営管理及びそれに付帯又は関連する事業等	出版事業、映像事業、著作権事業、デジタルコンテンツ事業等
(5) 資 本 金	20,000 百万円	29,210 百万円
(6) 設 立 年 月 日	平成 26 年 10 月 1 日	昭和 29 年 4 月 2 日
(7) 発行済株式総数	70,892,060 株 ※1	29,565,904 株
(8) 決 算 期	3 月末	3 月末
(9) 大株主及び持株比率	川上 量生 7.55% 株式会社 KADOKAWA ※2 6.63% GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL 3.50% NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE 15PCT TREATY ACCOUNT 3.45% 日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社 (信託口) 3.38%	株式会社 KADOKAWA・DWANGO ※3 100.0%
(10) 直前事業年度の経営成績及び財政状態	平成 26 年 3 月期 ※4	平成 26 年 3 月期 (連結)
純 資 産	—	110,931 百万円
総 資 産	—	156,105 百万円
1 株当たり純資産	—	3,772.22 円
売 上 高	—	151,148 百万円
営 業 利 益	—	6,169 百万円
経 常 利 益	—	7,337 百万円
当 期 純 利 益	—	7,592 百万円
1 株当たり当期純利益	—	277.80 円

※1 株式会社 KADOKAWA・DWANGO の発行済株式総数は、平成 26 年 12 月 31 日現在。

※2 平成 26 年 11 月 13 日付け「子会社が保有する当社株式の取得および自己株式消却に係る事項の決定に関するお知らせ (会社法第 178 条の規定に基づく自己株式の消却)」に記載のとおり、株式会社 KADOKAWA は、平成 26 年 11 月 13 日付で保有する当社株式 4,992,600 株を当社へ現物配当いたしました。また、当社は平成 26 年 11 月 28 日付けで、取得した自己株式 4,992,600 株を消却いたしました。

※3 株式会社 KADOKAWA の大株主及び持株比率は、平成 26 年 10 月 1 日現在。

※4 株式会社 KADOKAWA・DWANGO は平成 26 年 10 月 1 日に設立されたため、直前事業年度の経営成績及び財政状態については、記載しておりません。

#### 4. 承継する事業部門の概要

##### (1) 承継する部門の事業内容

KADOKAWA の事業のうち、エンターブレインブランドカンパニーの行うゲームメディア関連事業、マーケティングリサーチ事業及びこれらの事業に付随して広告本部が行う広告事業

##### (2) 承継する部門の経営成績（平成 26 年 3 月期実績）

売上高 6,940 百万円

##### (3) 承継する資産、負債の項目及び金額（平成 26 年 3 月 31 日現在）

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	849 百万円	流動負債	178 百万円
固定資産	52 百万円	固定負債	— 百万円
合計	901 百万円	合計	178 百万円

※上記の「項目」及び「金額」は平成 26 年 3 月 31 日現在であり、実際に分割される金額は上記と異なります。

#### 5. 会社分割後の状況

本会社分割による商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

#### 6. 今後の見通し

本会社分割は、当社による 100%子会社との吸収分割であるため、連結業績に与える影響は軽微です。

以 上